

科目名	施設実習2(実習)	科目ナンバー	CC-PT1298-G			
担当者 (実務経験名)						
履修期	2年 後期	卒業単位	選択 2単位			
免許・資格	保育士選択必修					
授業概要	施設実習1での経験をふまえ10日間の実習を行い、児童福祉施設についてさらに理解を深める。					
到達目標	知識・理解	施設の役割と機能について、実習を通して理解する。				
	思考・判断	施設利用者に対して場面に応じた状況判断ができる。				
	興味・意欲・態度	施設実習1における経験を深め、社会人として意欲的に施設職員や利用者と関わる事ができる。				
	技能・表現	施設における個々の場面や援助について総合的に捉える視点を持ち、利用者の特性に応じた実践をすることができる。				
授業計画			事前事後学習内容		時間 (時間/週)	
	1	実習施設の機能と役割について理解する	日誌の記入と指導案作成		1	
	2	施設利用者について理解する	日誌の記入と指導案作成		1	
	3	利用者の個人差に応じた支援について理解する	日誌の記入と指導案作成		1	
	4	指導案を立案し実践する	日誌の記入と指導案作成		1	
	5	職員間の役割分担について理解する	日誌の記入と指導案作成		1	
	6	利用者の家族との連携や家庭支援について理解する	日誌の記入と指導案作成		1	
	7	地域社会との交流について理解する	日誌の記入と指導案作成		1	
	8	施設内の環境や安全面の配慮について理解する	日誌の記入と指導案作成		1	
	9	施設における疾病予防の配慮について学ぶ	日誌の記入と指導案作成		1	
	10	実習での反省点や課題について確認する	日誌の記入と実習のまとめ		1	
	11					
	12					
	13					
	14					
15						
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験					
	レポート					
	課題					
	実技					
	受講状況・態度 その他(日誌・実習評	○	○	○	○	100%
フィードバックの方法	評価等をもとに個別にフィードバックを行います。					
教科書	『施設実習パーフェクトガイド』(1年前期に購入)					
参考書	無					
アクティブ・ラーニング	実習科目です。					
ICT活用	事後指導として本学e-ラーニングサイト(FWJConLine)を用いて実習終了後の振り返りとフィードバックを実施し、実習の総括をおこなう。					
メッセージ・備考	主体的な探究を行いましょう。					
関連科目	保育実習指導3、特別支援保育1、社会的養護論、施設実習1					